

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス尾ノ上教室		
○保護者評価実施期間	令和8年9月1日発送 ～ 令和8年9月19日締め切り		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	令和8年8月29日 ～ 令和8年9月19日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年9月29日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童同士の仲が良い	日頃から小集団でトレーニングを行う事で、会話のマナーや人との関わり方を学ぶ機会を設けている。トラブル等があった場合は、話し合いの場を作ったり、互いにどうすれば良かったのかを振り返るようにしている。	児童の思いや真意を引き出せるよう、職員が『聞き上手』になる
2	5領域に合わせたトレーニングを行っている（週ごとにトレーニングテーマを設定され、実施している）	ハッピーテラスでは専門家の監修を受け、社会適応に重要な身体・学習・生活・社会性の4つのスキルのうち、学習・生活・社会性について44の小テーマを策定し、年間を通して自立に向けた総合的なソーシャルスキルの獲得ができるようトレーニングを実施している	普段のトレーニングは週ごとのテーマに沿って行っており、内容も毎日変える事で固定化しないようにしている。今後も職員のスキルアップ・支援の質の向上によりトレーニング内容の充実を図れるよう、他事業所との連携を密にしてい
3	イベント内容が充実している	学年によって目標を設定し、実際に買い物をするために公共交通機関を利用した買い物イベントを計画している。その中で子どもでも簡単に作れるような調理方法での食育イベントや、達成感に繋がるような制作イベントなど、児童にもイベントを計画する機会を設け、『自立』を目指した内容となっている。 又、同法人他事業所と合同イベントを行う事で、自事業所だけの関わりにならないようにしている	他法人事業所との合同イベントや、保護者が参加できるようなイベントを立案する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員のスキルアップの機会が少ない	他事業所がどのようなトレーニングや支援を行っているのかわかる機会がない。又、管理者以外が参加できるような研修が少なく、研修を受ける事で人員配置が難しくなることもある	イベントや事例検討会等、合同で出来ないか検討し、打診する
2	送迎に時間を要する	送迎の範囲が広く、付近の渋滞がひどい	保護者へ迎えの協力要請や、業務改善を図っていく
3	保護者がトレーニングや児童の様子を見る機会が少ない	現在の人員配置では計画・実施が難しい状態である	更なる人員の確保を行い支援の充実を図ると共に、利用者・保護者からの満足度に繋げられるようにする